

共同運営協議会向け内部管理責任者資格試験合格問題集 新旧表

P10 の問 29 のハ

- (旧) 混蔵寄託契約
- (新) 混合寄託契約

P15 の問 29 の解答の 1 行目

- (旧) 混蔵寄託契約
- (新) 混合寄託契約

P27 の問 52 を以下の問題に差し替え

問 52 NISA（成長投資枠とつみたて投資枠）に関する記述として、正しいものは次のうちどれか。正しい選択肢の番号を 1 つ選びなさい。

- イ. 投資信託の分配金のうち、元本払戻金は非課税のため、NISA 制度のメリットを享受できないことを顧客に説明する必要がある。
- ロ. NISA 口座で保有している有価証券を売却すると、売却した有価証券の非課税保有限度額分を、翌年の年間投資枠の範囲内で再利用できる。
- ハ. つみたて投資枠において、信託報酬等の概算値が原則、半年に 1 回通知するものとされている。

※選択肢は修正不要です。

P31 の問 52 のハの解説を以下に差替え 解答は 1 のまま

- ハ × つみたて投資枠において、信託報酬等の概算値が原則、1 年に 1 回通知するものとされている。

P36 の問 2

- (旧) ②混蔵保管の場合
- (新) ②混合保管の場合

P74 の問 12 の解答は 4、ハは○になる

P85 の問 30 のハ

(旧) と混蔵保管については

(新) と混合保管については

P86 の問 1 の解説

(旧) 顧客カードに記載しなければならない事項に「家族構成」は含まれません。

(新) 顧客カードに記載しなければならない事項に「家族構成」や「顧客となった動機」は含まれません。

P88 の問 25 のロの解説及び解答以下に差替え

ロ × 「顧客となった動機」は顧客カードの記載事項ではありません。

したがって、改正後の解答は 4